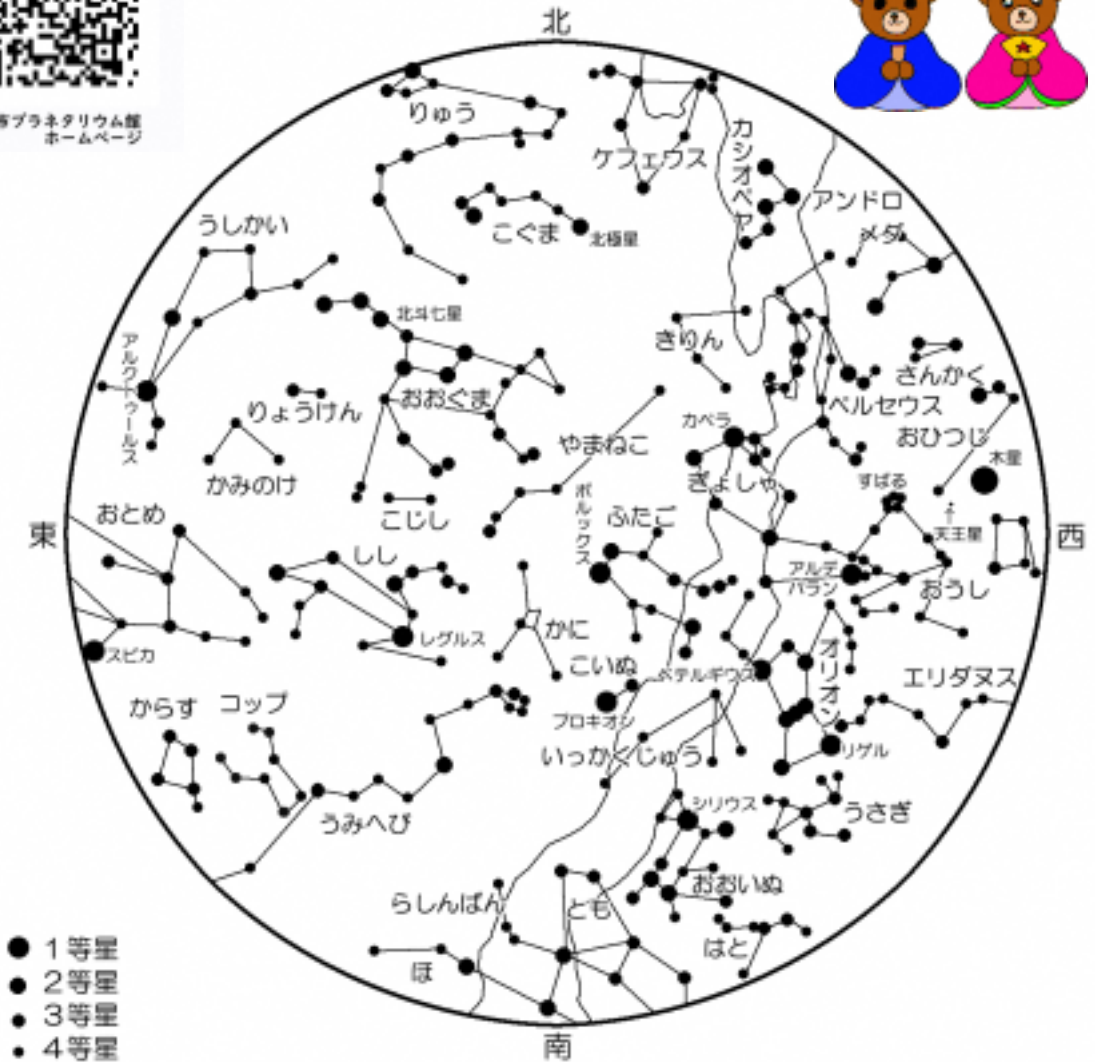


プラネタリウム 2024年 第520号 3月



熊谷市プラネタリウム館
ホームページ

熊谷市立文化センタープラネタリウム館



中旬 20時30分ごろの星空

▼月の満ち欠け▼

- 4日 ①下弦
- 10日 ●新月
- 17日 ②上弦
- 25日 ○満月

▼二十四節気▼

- 5日 啓蟄
- 20日 春分

▼雑節▼

- 17日 彼岸の入り

▼主な天文現象等▼

- 11日 細い月と水星が接近(夕方)
- 14日 細い月と木星が接近(夕方~宵)
- 25日 水星が東方最大離角

プラネタリウム番組案内

※内容は予告なく変更・休館となる場合があります

☆一般投影☆ ①当日の夜の星座解説 ②星の神話・伝説 ③話題の三部構成です。

投影期間：3/2(土)～5/6(月・振休)まで

話題『江戸時代の天文学』

江戸時代は、日本の天文学発展にとって、大変重要な時代です。それ以前は、中国の天帝思想や暦をそのまま取り入れたものでしたが、江戸時代になり、日本独自の暦や星図が作られるようになりました。

その歴史について、渋川春海など日本の天文学発展に寄与した5人の人物にスポットを当て、紹介します。



渋川春海肖像画

伝説『天国の荷車引き』

ドイツの北斗七星にまつわるお話です。

荷車引きのハンスは、働き者で、毎日たくさんの荷物を運んでいました。

ある日、いつものように荷物を運んでいると、道ばたに男の人が倒れていました。ハンスが声をかけると・・・。



荷車引きのハンス

☆星空の散歩道☆ 星空と音楽をお楽しみいただく番組です

とき：3/23(土) 17:45から

内容：「3月の星空と音楽～卒業、別れ、旅立ち～」

※未就学児のご入場はご遠慮ください



☆おはなし天文館☆ 星座の見つけ方と、星の伝説2話の番組です

とき：毎週日曜日・祝日 午前10:30から

3月のお話「へたくそ大工と北斗七星」

「天に昇ったトリシャンク」

☆クイズもあります☆



トリシャンク

☆春の特別企画・赤ちゃんプラネタリウム☆

とき：3/22(金) 午前11:00から(約30分間)

対象：乳幼児(0～4歳位まで)と保護者

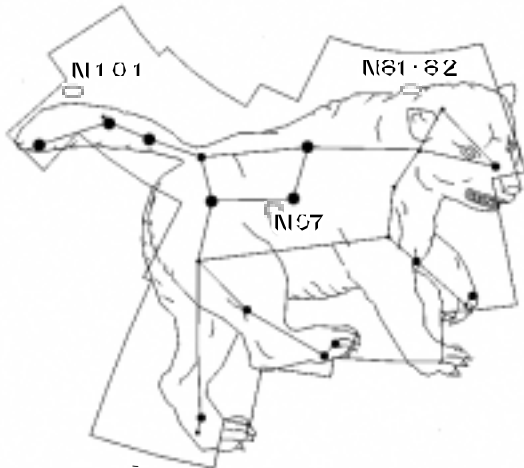
定員：先着40人

料金：無料



★★★ 星空ウォッチング ★★★

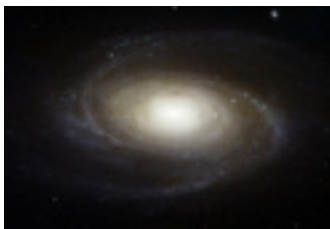
北斗七星とおおぐま座



一般投影の神話や、おはなし天文館の1話目でお話をご紹介している北斗七星は、おおぐま座の背中からしっぽにあたる星です。6つの2等星と、1つの3等星が、柄杓の形に並んでいるので、とても見つけやすいです。ほぼ一年中見えますが、春には北の空に高く昇るため、より見やすくなります。

柄杓の柄の先から二番目の星ミザールをよく見てみると、4等星アルコルが寄り添って輝いています。双眼鏡などがなくても見ることができる、肉眼二重星です。

おおぐま座には、大型の銀河M81とM82、M101(通称・回転花火銀河)や、惑星状星雲のM97(通称・ふくろう星雲)などがあります。



M81

NASA, ESA and the Hubble
Heritage Team (STScI/AURA)



M82

NASA/JPL-Caltech/STScI/
CXC/UofA/ESA/AURA/JHU



M101(回転花火銀河)

ESA/Hubble



M97(ふくろう星雲)

NOIRLab / NSF / AURA

★天体観察会★ 屋上にて(無料)

日時: 3月9日(土) 18:30~19:30

観察する天体: 木星、冬の星雲・星団など

- ・天文台調整中のため、小型望遠鏡を使用している観察会となります。ご了承ください。
- ・雨天・曇天時は中止です。
- ・観察する天体は予告無く変わることがあります。
- ・危険防止のため未就学児の参加はご遠慮ください。



ミザールとアルコル
画像:ぐんま天文台

プラネタリウム館のご案内

※予告なく変更・休館となる場合があります

- * 一回の投影時間は約40分間です
- * 途中での出入りはできません
- * 定員100人です(先着順)



☆投影開始時刻

	午前	午後		(第4土曜)
火～金 <small>※第一金曜日休館</small>	(★団体投影用)	(★団体投影用)	15:30 一般投影	
土	(★団体投影用)	13:30 一般投影	15:30 一般投影	17:45 星空の散歩道 (第4土曜のみ)
日・祝	10:30 おはなし天文館	13:30 一般投影	15:30 一般投影	

★団体投影(20名以上)は事前申し込み制(先着順)です。ご希望日の7日前までにお申し込み下さい。番組内容・時間をご相談ください。(お電話が一階窓口にて受付)

★春休み期間中(3/27~4/7)の平日開館日は土曜日と同じ午後2回投影(13:30~、15:30~)です。

☆入館料 一席:大人(高校生以上)100円 子ども(中学生以下)50円
障がい者手帳をお持ちの方と、付添の方1名様は無料です。

3月

日	月	火	水	木	金	土
					1 休館	2
3	4 休館	5	6	7	8	9 観察会
10	11 休館	12	13	14	15	16
17	18 休館	19	20 春分の日	21 休館	22 おはなし天文館	23 星空の散歩道
24	25 休館	26	27	28	29	30
31						

4月

日	月	火	水	木	金	土
	1 休館	2	3	4	5 休館	6
7	8 休館	9	10	11	12	13 観察会
14	15 休館	16	17	18	19	20
21	22 休館	23	24	25	26	27 星空の散歩道
28	29 昭和の日	30 休館				



休館日

- ・月曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)
- ・毎月第一金曜日(祝日の場合は開館、翌週金曜日休館)
- ・祝日にあたる火～木曜日の翌日 ・年末年始 ・特別整備期間 等

☆☆☆4月の予定☆☆☆

一般投影: 5/6(月・振休)まで
話題「江戸時代の天文学」
伝説「天国の荷車引き」

星空の散歩道: 4/27(土) 17:45~

天体観察会: 4/13(土) 19:00~

熊谷市立文化センタープラネタリウム館

〒360-0036 熊谷市桜木町2-33-2

電話: 048-525-4554/FAX: 048-501-2823

【Email】planetarium@city.kumagaya.lg.ne.jp

【URL】<https://www.city.kumagaya.lg.jp/shisetsu/bunka/puraneta.html>

【twitter】<https://twitter.com/kumaplaneta>

【facebook】<https://www.facebook.com/kumaplaneta>